

キャラクター名
篠塚 ルシア

プレイヤー名

シンドローム	バロール		ワークス	UGNエージェントC	カヴァー	なんでも屋・商会の御曹司
	バロール					
オプション			年齢	23	性別	男
覚醒	探求	衝動	飢餓	初期侵食率	28	%
出自	権力者の血統	経験	仲間の死	邂逅	自身	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	29
肉体	0	0	1			1	行動値	11
感覚	2	0	0			2	(非装備時)	11
精神	4	1	2			7	戦闘移動	16
社会	2	0	0			2	全力移動	32

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			RC	4		交渉		
回避			知覚			意志	2		調達	1	
運転:			芸術:			知識:	2		情報: UGN コネ: UG幹部	3	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
Miserable Alchemist (ミゼラブル・アルケミスト)	RC	10r+4		31		1+2+3+4+5 侵蝕14 クリティカル8
	RC	11r+4		39		100↑ 1+2+3+4+5 侵蝕14 クリティカル7

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
思い出の一品	
コネ: UNG幹部	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
D申し子	P○傾倒→執着	N 不安		
グリムリーパー	P 幸福感	N○不安		
敷島あやめ	P○庇護	N 恥辱		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 6 残り財産P: 3

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
黒の鉄槌	5	1	メジャー	視界		対決		
効果: 攻撃力+[LV×2+2]の射撃攻撃を行う。この攻撃では同じエンゲージにいるキャラクターを対象にできない								
黒星の門	3	2	メジャー	至近	自身	自動	ピュア	
効果: バロールのエフェクトを組み合わせた判定のダイスを+LV個する								
インビジブルハンド	4	4	メジャー	視界	対象(範囲)			
効果: 攻撃力+LVの射撃攻撃を行う。このエフェクトを組み合わせた攻撃で1点でもHPダメージを与えた場合、相手の飛行状態を解除する。このエフェクトは1ラウンドに1回使える								
コンセントレイト: バロール	2	2	メジャー					
効果: クリティカルを下げる								
アンプリフィケーション	3	5	メジャー					
効果: このエフェクトを組み合わせた攻撃の攻撃力を+[LV×5]する。1シナリオに3回まで使用できる								
刻の魔術師	★		メジャー	至近	効果参照	自動		
効果: 物体の周囲を流れる時間流を操作する								
帝王の時間	★		メジャー	至近	自身	自動		
効果: 周囲の時間流を操作し、他者よりもゆっくりと流れる時間の中で誰にも邪魔されずじっくりと調べものや、読書、趣味の時間を過ごすエフェクト								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

UGNエージェント
 篠塚 ルシア(しのづき #) 片親がドイツ人の血を引いている
 表向きは顔を御曹司兼、何でも屋をしている
 CNは篠塚=しのづき=死の月で、あの世とこの世の繋ぎ手=伝令神がつけられたが、磁力を操ることからアルケミストと呼ばれることに

大切な人=親友と、片思いしていた親友の奥さん(ロリ)を事件で亡くす
 それ以降、人として仮面を被って生きて行くことに
 仕事用の正確は朗らかで、人当たりがいい。 が、本心は怖い事から逃げたくて仕方ない臆病者
 怖いことは引き延ばして引き延ばして逃げたい
 本当は戦うのすら嫌いだったが、大切な人たちを亡くしてからと言うもの、怖くて動かなかった自分を恥、何故助けなかったのか、何故動かなかったのか、何故...と自身を責め続けている

UGNイリーガルの敷島あやめに対し、過去の自分と、親友を重ねて見ている為、彼女の何を何だかんだこっそりフォローしたり、過保護気味に接してしまう(恋愛感情はない)
 過去の自分を恥ずかしく思う反面、敷島あやめにはそうなってほしくないと思っている

◆その後
 やはり逃げ癖は治らず。同時に、本心を隠す為にお茶らける癖も治らない模様。むしろその癖に関しては悪化した。
 英雄と持ち上げられても、内心自分以外の皆が凄かったから、と思っている(口に出したら水を差してしまうので言わないでいるが...)
 寒河江(グリムリーパー)のことにに関しては「そういう人間もいる」と受け止めている。 レネコとPC1(屍さん)が無事なことが一番の収穫だと満足。
 だが、やはり自分から一歩前へ進むことはできず、意気地なしと責めている。
 同時に、申し子への執着が高まった。(申し子の力がないと何もできないと今回のことで痛感した為)